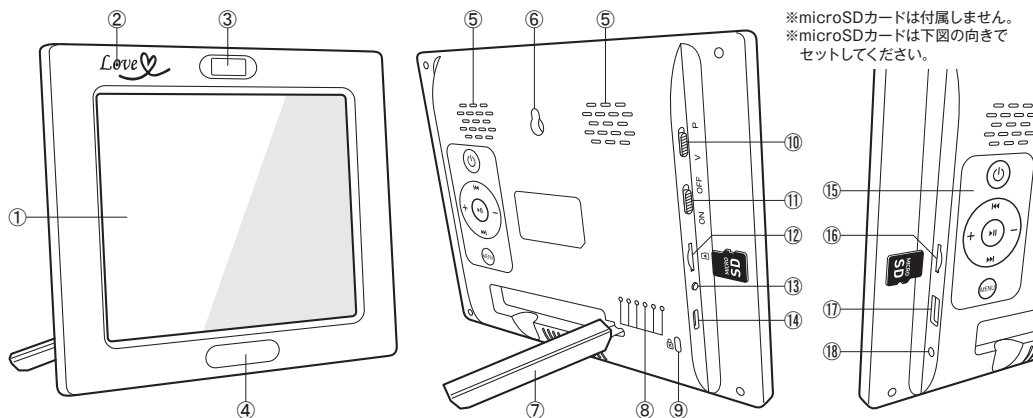




- ①モニター ②レンズ ③人感センサー ④赤外線LED ⑤スピーカー ⑥壁掛け穴 ⑦スタンド ⑧ステータスランプ
⑨セキュリティスロット ⑩モードスイッチ ⑪電源／録画スイッチ ⑫microSDカード挿入口(カメラ用) ⑬リセットボタン
⑭USB接続口 ⑮操作ボタン ⑯microSDカード挿入口(再生用) ⑰USBメモリ用端子 ⑱DCポート(使用しません)

※microSDカードは付属しません。
※microSDカードは下図の向きで
セットしてください。

■ microSDカードのフォーマットについて

・64GB以上のSDカードが認識されない場合は、SDカードフォーマッター「FAT32-formatter.exe」でフォーマットし直してください。

★SDカードフォーマッターは、公式サポートページよりダウンロードする必要があります。

①使用するSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター「FAT32-formatter.exe」を起動します。

②使用するSDカードが挿入されたドライブを選択し「開始」ボタンをクリックします。

③フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

※フォーマットできず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。

※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

**64GB以上のmicroSDカードを本製品で初めて使用すると、自動でフォーマットされてしまう場合があります。
その場合全てのデータが削除されますので、初めて使用する際はメモリー内の保存データを別のデバイスなどに移行してください。**

●撮影データの再生において、映像や音声が入りきれず再生できなかった場合は、弊社が推奨する以下の再生プレイヤーをご使用ください。
<https://www.videolan.org/> "VLCプレイヤー(無料プレイヤー)"で検索

●microSDカードと製品本体との相性により、動作時の負荷でコイル鳴きが起き、データにノイズ音のように入ってしまうことがあります。
ノイズ音が気になる場合は、弊社推奨「**レキサー Professional 1066x**」のmicroSDカードをご使用いただくとノイズ音が軽減されます。

●本製品は録画を開始する際に、明るさを検知してから赤外線カットフィルターがセットされるため、動画の最初に一瞬だけ白黒になります。

■ ご使用前の確認および注意事項

・本製品をご使用いただく前に、必ず充電を行ってから操作を開始してください。

・本製品をご使用いただく前に必ず別売のmicroSDカードをセットしてから操作を行ってください。(※8GB～最大256GB対応)

・microSDカードのセットは「カチッ」と音がするまで奥に差し込み、抜くときは再度「カチッ」と音がするまで押し込みロックを解除します。

・本製品は、専用ケーブルを使用しており、市販のUSB/Habや延長ケーブルと併用してご使用になるとドライブを認識できない事があります。

・撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。

■ 充電方法

・本製品のUSB接続口⑭に付属のUSB接続ケーブルを繋ぎ、パソコンとの接続(バスパワー)もしくは、別売のACアダプターで充電します。

・接続すると、ランプ⑧[黄]がバッテリー残量に従って順に点滅しながら進み、充電中であることをお知らせします。

・充電が完了するとランプ⑧[黄]全点灯します。

・バッテリーが空の状態より約14時間を目安に充電を行ってください。

◆本製品は、microSDカードやモードのセッティング状態で充電時のランプ⑧の動作が変わります。

【microSDカード未挿入】ランプ⑧[赤][青]が点灯、[黄]が点滅

【microSDカード挿入済】モードスイッチが[V]：ランプ[赤]点灯、[黄]が点滅 / モードスイッチが[P]：ランプ[青]点灯、[黄]が点滅

1) 通常録画

・本製品のmicroSDカード挿入口(カメラ用)⑫にmicroSDカードをセットし、モードスイッチ⑩を[V]にスライドします。

・電源／録画スイッチ⑪をONにすると、ランプ⑧[黄]が点灯 + [赤]が点滅後消灯し録画を開始します。

※約10秒後にランプ⑧[黄]も消灯します。

・録画を停止するには、電源／録画スイッチ⑪をOFFにします。ファイルを保存後ランプ⑧[赤][青]が点滅後消灯し電源がOFFになります。

2) 動体検知録画機能(※人感センサー)

・本製品のmicroSDカード挿入口(カメラ用)⑫にmicroSDカードをセットし、モードスイッチ⑩を[P]にスライドします。

・電源／録画スイッチ⑪をONにすると、ランプ⑧[黄]が点灯 + [青]が点滅後消灯し録画を開始します。

※約10秒後にランプ⑧[黄]も消灯します。

・以後、変化を検知するたびに録画・停止を一定時間ごとに1ファイルとして保存します。

・動体検知録画を停止するには、電源／録画スイッチ⑪をOFFにします。ファイルを保存後ランプ⑧[赤][青]が点滅後消灯し電源がOFFになります。

3) 赤外線撮影機能

・本製品は明るさを検知し、暗くなると赤外線LED⑦が自動点灯して暗い場所での撮影をサポートします。

※赤外線は不可視タイプで目には見えません。

※赤外線を使用すると稼働時間が短くなります。

4) 外部電源機能

・本製品のUSB接続口⑭に付属のUSB接続ケーブルを繋ぎ、別売のACアダプターやモバイルバッテリーに接続すると、バッテリー残量を気にすることなく、長時間の録画が可能になります。

※パソコンとの接続(バスパワー接続)では外部電源機能は使用できません。

※電源がONの状態 で接続を解除すると動作不能になることがありますので、必ず電源／録画スイッチ⑪をOFFにしてから行ってください。

5) 繰り返し録画機能

・本製品はタイムスタンプ設定で繰り返し録画のON/OFFが設定できます。《※7) 参照》

・繰り返し録画機能をONにすると、メモリーがいっぱいになると古いファイルから順に上書きされます。

・繰り返し録画機能をOFFにすると、メモリーがいっぱいになると録画が停止します。

6) リムーバブルディスク機能

・電源／録画スイッチ⑪がOFFの状態 でUSB接続口⑭に付属のUSB接続ケーブルを繋ぎパソコンに接続します。

・ランプ⑧[黄]が点滅し、パソコンに新しくリムーバブルディスクとして認識され、以後microSDカード内にアクセスできます。

※なお、本操作にドライバーのインストールの必要はありません。(対応OSは自動的にインストールされます)

・USB接続ケーブルを取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。

※認識が不安定な場合は、リセット処理を実行後、再度接続をし直してください。

※ドライバーの不具合等で認識できない場合は、別のUSB接続ポートでの接続をお試しください。

7) タイムスタンプ(日時／繰り返し録画／音声入力)の設定

・microSDカード内に自動で作成されるファイル「time」で、撮影データに記録される日時／繰り返し録画／音声のON/OFFが設定できます。

・パソコンにリムーバブルディスクとして接続後、認識されたmicroSDカード内にアクセスします。《※6) 参照》

・本体のmicroSDカード内の「time」テキストファイルを開き、日時を書き換えます。

※拡張子を表示している場合は「time.txt」となります。

【(例) 2025年1月10日12時30分30秒に設定する場合(※すべて半角入力)】

《生成された「time」テキスト》	
◆撮影データに記録される日時	→ 2025-01-10 12:30:30
◆タイムスタンプ: ON=[Y]/OFF=[N]	→ TimeStamp= Y; //Y - Timestamp enable, N - Timestamp disable;
◆繰り返し: ON=[1]/OFF=[0]	→ LoopRec= 1; //1 - LoopRec enable, 0 - LoopRec disable;
◆音声: ON=[1]/OFF=[0]	→ Mic= 1; //1 - Mic enable, 0 - Mic disable;

・ファイル保存後、本体をパソコンから取り外して電源／録画スイッチ⑪をONにすることでタイムスタンプの設定が完了します。
※デジタルクロックの日時とは連動しません。

8) リセット方法

・充電後も電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などは、リセットボタン⑬を押して、リセット処理を行ってください。リセットが完了すると、電源がOFFになります。

9) デジタルクロック電源操作

- 操作ボタン⑮の(A)ボタンを長押し(約5秒)すると、電源がONになり画面が表示されます。
- 再度、(A)ボタンを長押し(約5秒)すると、電源がOFFになり画面表示が消えます。
※デジタルクロックの電源はカメラとは関係ありません。
- ※バッテリーはデジタルクロックとカメラが共用のため、両方を同時に使用すると稼働時間が短くなります。

10) デジタルクロック表示

- 時計が表示されている状態で(C)ボタンを押すと、時計表示のデザインが変わります。(3種類から選択)

11) 再生方法(フォトフレーム機能)

- 電源がOFFの状態ではmicroSDカード挿入口(再生用)⑮にmicroSDカードをセットします。
または、USBメモリ用端子⑰にUSBメモリをセットします。
- microSDカードまたはUSBメモリをセットした状態で電源をONにすると、自動でデータが再生されます。
(電源がONの状態ではmicroSDカードまたはUSBメモリをセットすると、自動でデータが再生されます。)
※動画が1回再生された後に写真が繰り返しスライドショー再生されます。
※USBメモリには本製品との相性があり認識しない製品があります。
その場合は、microSDカードにデータを保存し直してご使用ください。
- 再生中に(C)ボタンを押すと一時停止し、再度、(C)ボタンを押すと再生します。
- 再生中に(B)ボタンで前のデータ、(F)ボタンで次のデータを再生します。
- 動画再生中に(D)ボタンと(E)ボタンで音量調整ができます。
- 再生中に(G)ボタンを押すと再生を終了し、メニュー設定画面に変わります。
- 再度、最初から再生する場合は、microSDカードまたは、USBメモリをセットし直してください。
※データの一覧表示やデータを選択して再生することはできません。
※映像および画像はモニターサイズに合わせて比率が変わります。

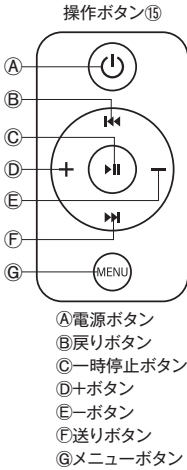
【対応ファイル形式】※下記の形式でも再生できない場合があります。

- 動画フォーマット：AVI/MP4/MOV/MKV/RMVB/MPG/VOB/FLV
- 写真フォーマット：JPG/JPEG/BMP/PNG

12) メニュー設定方法

- 電源がONの状態では(G)ボタンを押すと、下図のメニュー設定画面が表示されます。
- (B)(F)ボタンで選択項目を上下に移動し、(C)ボタンで選択または設定内容を変更します。
- 設定が完了し(G)ボタンを押すと、時計画面に戻ります。
※約30秒間何もしないと自動的に時計画面に戻ります。

【メニュー設定画面】			【操作方法】		
言語設定	<	日本語	>	◎ボタンで言語の切り替え(15言語)	
時間設定	<	16:45:29	>	◎◎ボタンで時分秒を選択／◎◎ボタンで時間合わせ	
年月日設定	<	2021-08-17	>	◎◎ボタンで年月日を選択／◎◎ボタンで日付合わせ	
24時間表示	<	24時間	>	◎ボタンで12時間／24時間の切り替え	
表示順序	<	年-月-日	>	◎ボタンで年-月-日／日-月-年／月-日-年の切り替え	
明るさ設定	<	オート	>	◎ボタンでOFF／中／低／オートの切り替え	
音量設定	<	10	>	◎ボタンで00～30の間で1段階ごとに音量アップ	
アラーム設定			>	◎ボタンで5つのアラーム設定画面(※13)参照)	
お薬時間設定			>	◎ボタンで朝昼夜のアラーム設定画面(※14)参照)	
初期化	<	V1.0	>	◎ボタンで初期化決定画面	



13) アラーム設定方法 (※5つまで設定可能)

- メニュー設定画面でアラーム設定を選択して◎ボタンを押すと、下図のアラーム設定画面が表示されます。
- (B)(F)ボタンで選択項目を上下に移動し、(C)ボタンで選択または設定内容を変更します。
- 設定が完了し(G)ボタンを押すと、時計画面に戻ります。

【アラーム設定画面】			【操作方法】		
	アラーム1	時間：	< 12:00 >	◎◎ボタンで時分を選択／◎◎ボタンで時間合わせ	
		曜日：	< OFF >	◎ボタンでOFF／月～金／土・日／月～日の切り替え	
		間隔：	< 30S >	◎ボタンで30秒／45秒／60秒の切り替え	

14) お薬時間設定方法 (※1日3つまで設定可能)

- メニュー設定画面でお薬時間設定を選択して◎ボタンを押すと下図のお薬時間設定画面が表示されます。
- (B)(F)ボタンで選択項目を上下に移動し、(C)ボタンで選択または設定内容を変更します。
- 設定が完了したら(G)ボタンを押すと、時計画面に戻ります。

【お薬時間設定画面】			【操作方法】		
	アラーム朝	時間：	< 12:00 >	◎◎ボタンで時分を選択／◎◎ボタンで時間合わせ	
		アラーム：	< OFF >	◎ボタンでOFF／ONの切り替え	
		間隔：	< 30S >	◎ボタンで30秒／45秒／60秒の切り替え	

15) アラームの止め方

- 設定した時間になるとアラーム画面が表示されアラームが鳴ります。
- アラームが鳴っている時に任意のボタンを押すとアラームが止まります。
※アラームの音量は、メニュー設定の音量設定になります。
※スヌーズ機能には対応しておりません。

《注意事項》

●ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ／汚れがある場合がございます。

本製品は高精細画質の録画および保存を行うため、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電(完全に放電した状態)の状態で保存しないようご注意ください。(電池の寿命が極端に短くなります)ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存される事を推奨いたします。

この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良及び取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。



- ① 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- ④ 製品保証
ご使用後、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間内に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2〜3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
(1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
(2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
(3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
(4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
(5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
(6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
(7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
(8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
(9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- ⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)
■生活防水機能とは【防水性能のJISに等級】
※4級 防まつ型(生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫)
(1) 製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
(2) シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
(3) 蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
(4) 使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1) 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。

商品名		デジタルクロックビデオカメラ（型番：GX-120）		
お客様様	お名前	様		
	ご住所	〒 TEL		
お買い上げ日 （商品到着日）		年 月 日	販売店記載欄	
初期不良保証 及び保証期間		保証期間		対象部分
		1ヵ月		製品本体

(購入先／購入日が判別できるものがが必要です)

■製品不良事象記載欄（故障原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください）

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの（領収書や納品書）及び付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。
また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。